



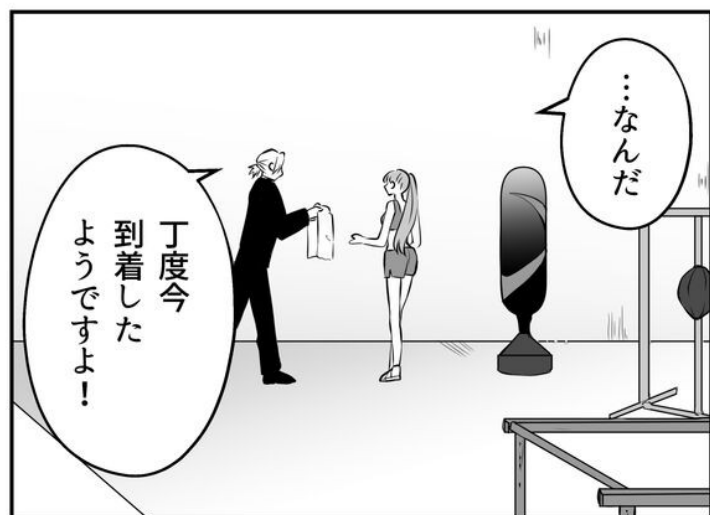
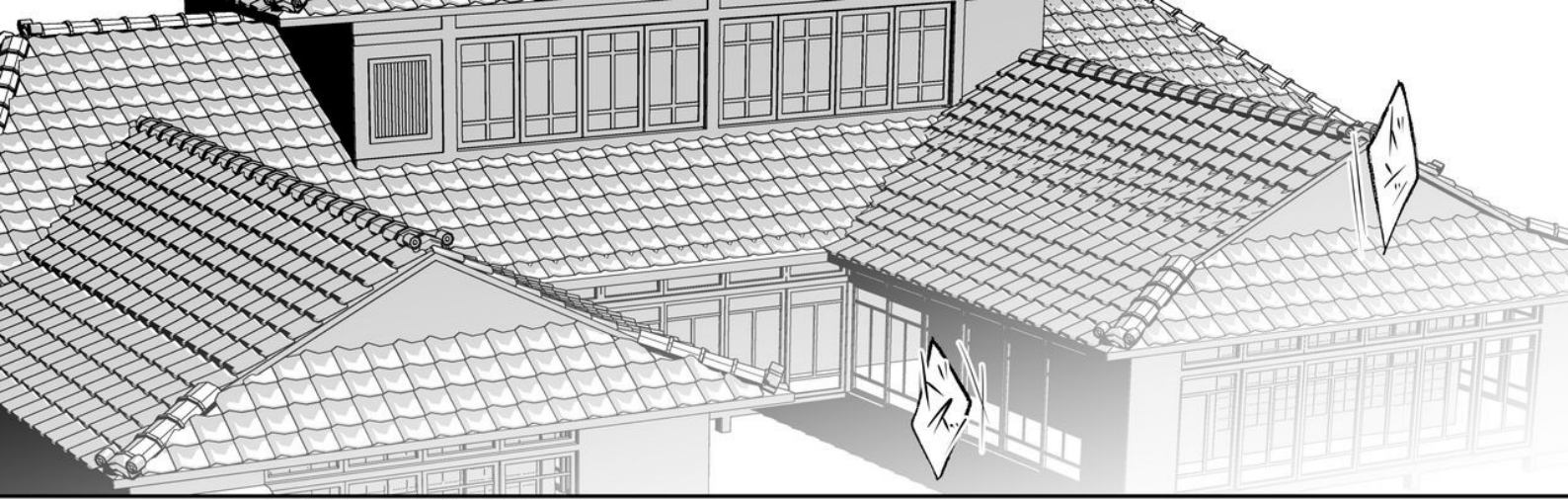
最強女組長の

憧れの人は

冴えないモブ:男に

変わってました

3







蓮兄は鈴蘭組の顧問で
組の運営や方針を任せている

私は人に指示を出すのが
得意じゃないから
全部蓮兄まかせ

前の組長…私の父の頃から
顧問をしていて

兄の様に慕っている

…そういえば



亜里沙
婚約したんだって？

どんな人？

ドキッ



…む、昔から憧れで…
すごく強くて…

カッコいい人…



私が此処まで来たのも
ある程度強くなったのも

自分で言うの
恥ずかし…

ふーん…

蓮兄のお陰なんだけど



よかったね



今度
紹介してよ

…いいけど
変な事しない…?

蓮兄は

ふふ
しないよ

大丈夫

私でもあまり素性を
知らない

蒼くんよりも
謎に包まれてる人…

えと、
こちらが組の顧問の
有馬蓮

よろしく
蒼一君

え…っと
あ、はい

ぺこッ

顔は笑ってるけど
ヤバイ人だな…
わかりやす…

よろしく…です

長い間此処を
離れてたから
挨拶が遅れてごめんね

いえ、むしろ話して
なかったなんて
俺も知らなくて…

すみません

律儀だなあ

俺はまあ亜里沙の
指導役？みたいな感じで
色々教えてたんだ

今はもう
教えてないけど

亜里沙はそこまで
強くなれなくてね

ほら、最近も
捕まったって…

そんな事
ないですよ



蒼くん…!!

ずず

じ〜ん

…ふーん



…え?

亜里沙
頑張ってますから

強いですよ



亜里沙
強くなったんだね

それにその強さを
わかってくれる人を見つけて

よかったね



そっか

俺が居ない間に
色々あったみたいだし
そりゃそうか

…っそ
そうなの!!
蒼くんってね

すごくすごく
ホント…凄くて!!

まだまだ全然
勝てないんだけど
いつも助けてくれて…!

あ、亜里沙…!

ちゅ、ちゅ…

うんうん
亜里沙はホントに
蒼一君が好きなんだね

あ、それはそうと亜里沙
ユキミがさつき
探してたよ?

恥ずかし…

え!ほんと?
ちよつとだけ
行ってくる!

バタンツ

こんなヤツと
亜里沙も二人きりに
しないでくれ…

しかも
俺のが分かってる感
だした後に…

…亜里沙も
居なくなつたし

本題に入ろうかな

亜里沙を殺せって
依頼した人

本題…?

蒼一君さ
ずつと探してるでしょ

…は?



あれ俺...

俺が居なくなった後の
亜里沙を

立ち上がらせたのは
こいつだ



...なんで
そんなことした

あいつはずっとお前の事
信じて慕って

支えにしてたんじゃ
ねえのか

お前亜里沙を
壊す気か



そんな奴が

亜里沙を壊す？

何でこんなこと……

そうだね
その通りかも

だって、亜里沙
弱いんだもん

俺が直々に教えて
あの程度

それに合わせて
周りの奴らの
意識も低くなってるし

そんなの俺は
許せない

やっと
効いてきた？

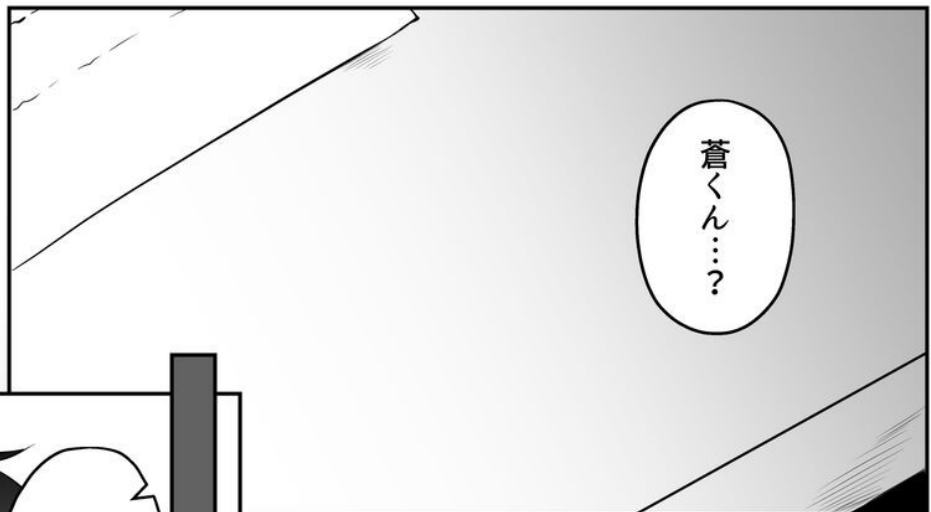
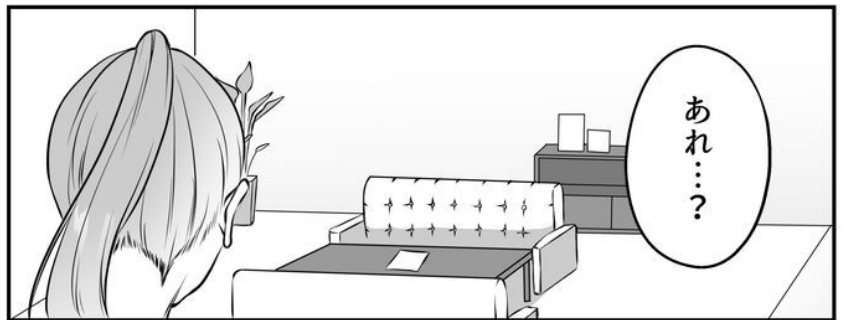
やっぱり少しは
耐性あるんだね

亜里沙が
淹れたから

油断したでしょ

……いつのまに
こんなに弱く
なったんだか

こんなのじゃ
守れないだろ



あ、やっと起きた

死んじやったかと思っただよ





ずっと頭から
俺を次の組長につて
言われてたのに

こいつは多分
昔の俺と同じ

あのジジイ
亜里沙にしゃがってさ



亜里沙を壊して

組から
下ろして

…違う

俺が頭になる為♡



亜里沙はそんな
お前が思ってるほど
弱くねえよ



亜里沙なんて
女だし強いって言っても
たかがしれてるし

現に君やその周りに
亜里沙は勝てない
みたいだし？



あれで組長なんて
此処も終わり…

亜里沙は…



俺のこと
調べ上げてんだろ？
じゃあ知ってるよな

俺が今までずっと
亜里沙を見守ってた事



俺が裏切って
殺そうとすれば

亜里沙は傷つき
組から降りるだろうし

もし裏切らなければ
このままずっと亜里沙は
守られる



どっちにしても
お前には好都合だ

だってお前は



…それさあ
さっきも亜里沙の
前で言ってたよね

亜里沙は弱いよ
組長になんて向いてない

だから俺が
組長になって…

俺が亜里沙を
殺さないって
わかってたんだ



…は



亜里沙を
壊したいんじゃないくて

壊れる前に
隠したいんだから



亜里沙は弱えし
拍が付かない！

こんな頭お花畑の奴が
いいなんて言うしな！！



あははっ！
よくそんな綺麗なお話が
考え着くね

亜里沙に
壊れてほしくない？

その為に頭を
下ろそうとしてる？

綺麗ごと
大概にしろよ！



すぐにボロボロになって
捕まって…

その度に
俺らがケツ拭いて…！！

そんなのにはもう…

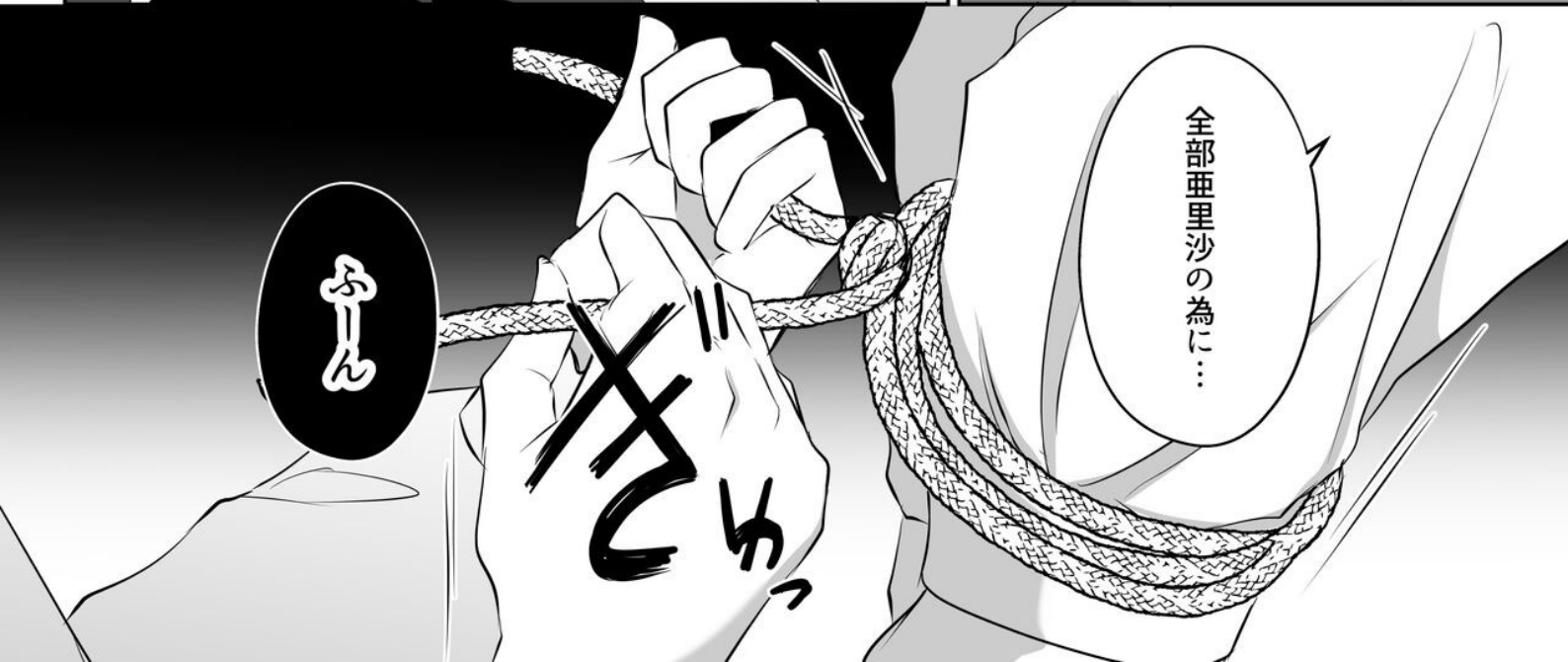
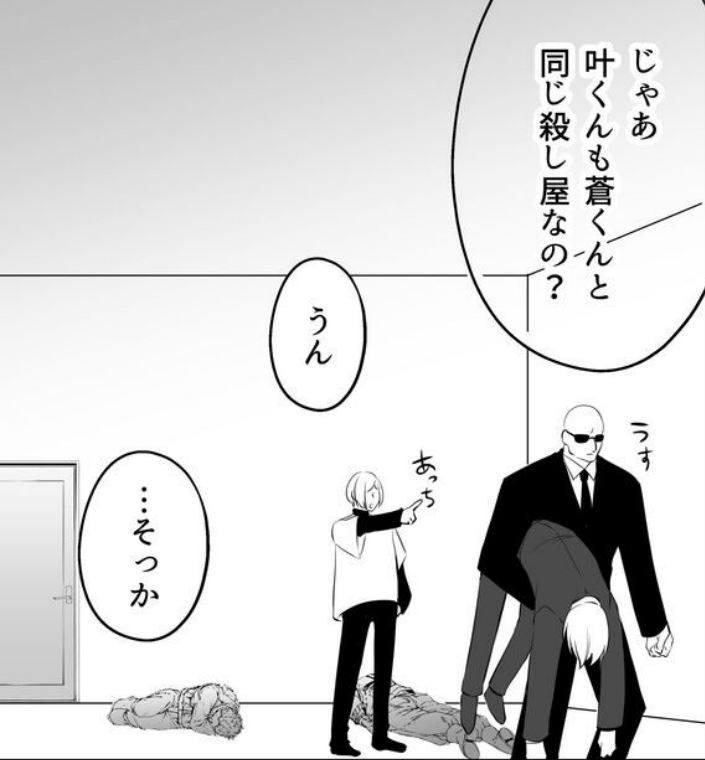
お前も
安心しろよ

亜里沙はもう

俺らと思う程
弱くないって

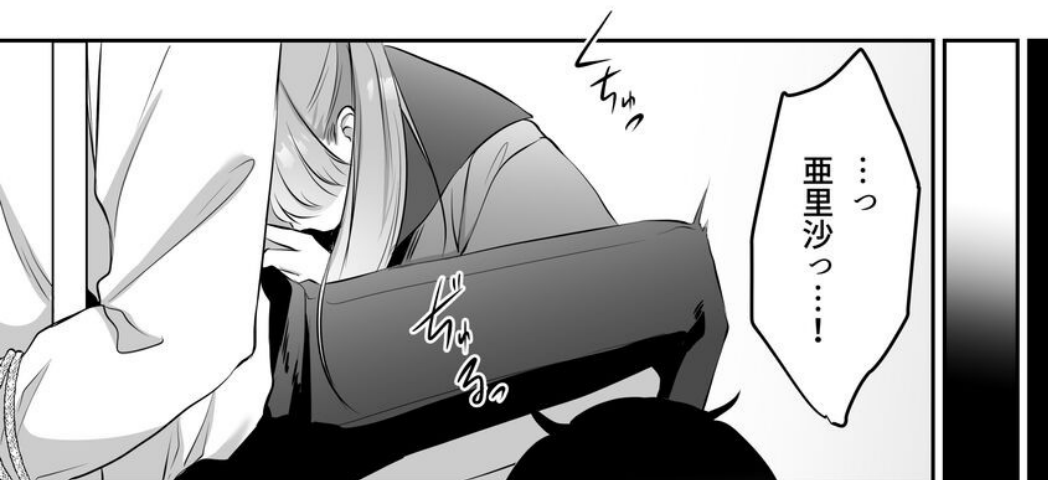
え

…ねえ蒼くん





俺、今回は
被害者なんだけど…？







いつも通り...



頭が...まわんねえ...

盛られてなかったら
こんなのすぐに外して



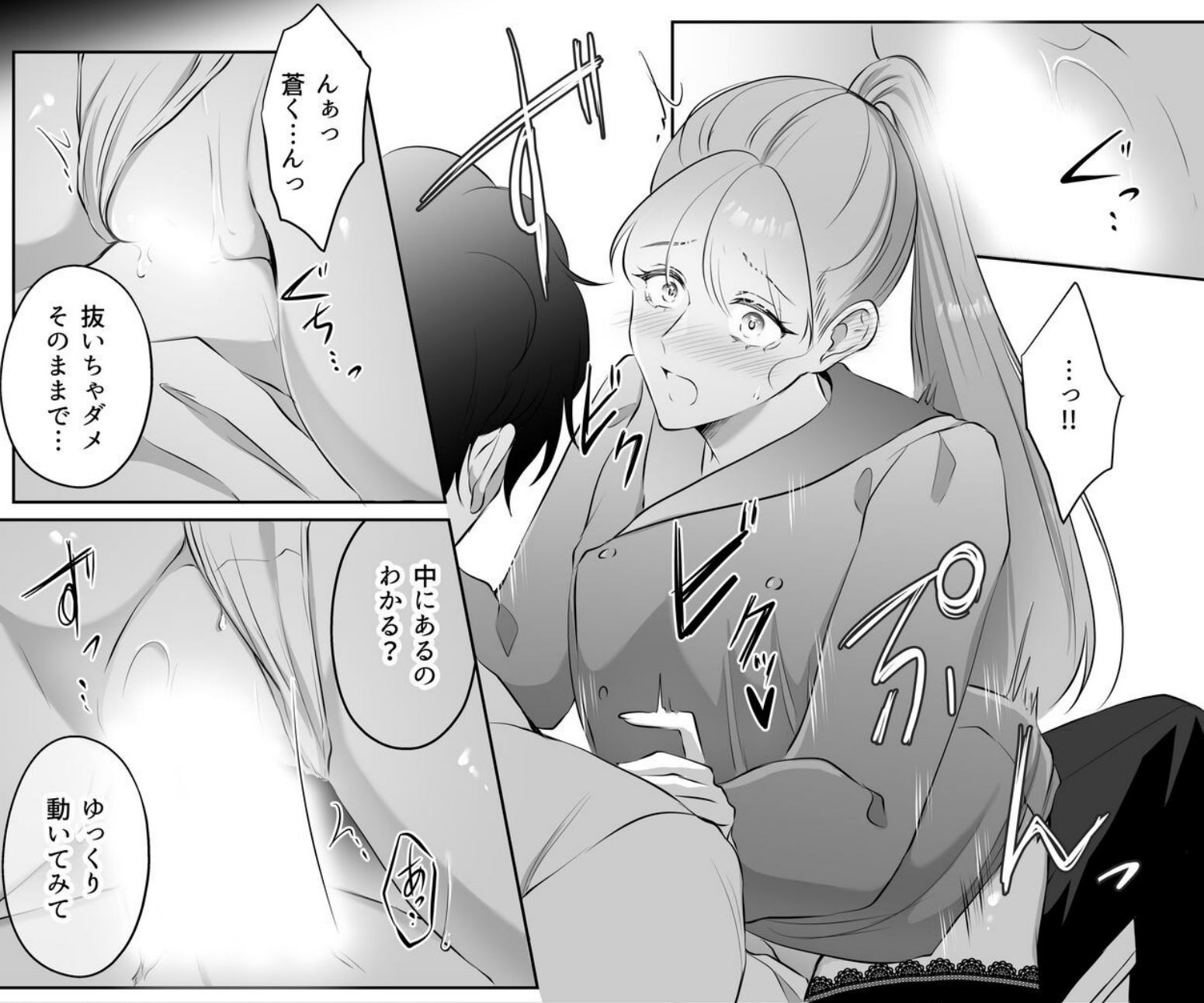
俺の舐めながら
こんなに濡らしてるとか

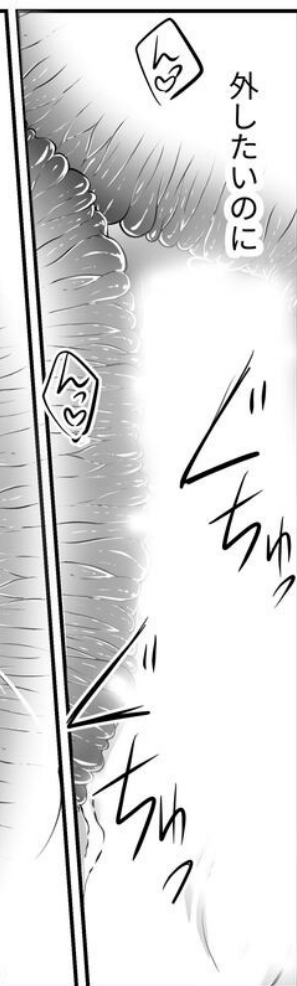
しかも我慢できなくて
腰擦りつけてるし



濡れてる







こんなのも
外せないの？

そうくんっ…あっ！

まって…！

あんなカッコよく
俺の事助けてくれたのに

あっ♡
あっ♡
あっ♡

らめ…っ♡

ホント
垂里沙は
中が弱いなあ…

そんな…っ

あっ…！



あ...っ

やっ
と
外
し
て
く
れ
た

亜里沙ちゃん♡

俺
か
ら
も
お
れ
し
な
い
と
ね♡

散々俺の事
弄んでくれたから

ち
よ
つ
と
ま
っ
...
ん
ん
っ



すっげえ
ぐちゃぐちゃ

沢山期待
してたんだ?

外で他の奴らが
待ってるかもなのに

俺とのセックス
優先させて
悪い子だなあ

そんなに俺と
シたかった?

何回も
もうしてんの

壁に手ついて
そのままね

この体勢……

気持ちいい——っ

ん……
そんなにいい感じ？

俺もコレ
結構好きかも

亜里沙の中が
いい感じに擦れて
締まってさ

気持ちいい

さっきよりも
深くて

あ♡

♡♡♡♡♡

あ♡あ♡あ♡あ♡あ♡

は♡

は♡

ん♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

で

カキ

蒼くに
侵されていっぱいで

全部全部
一緒になつてみたい！

モリ

3091

好き…

蒼くん好き…♡

亞里沙



好きだよ

...っ
やば...

X

めちやくちや
締まったな



最初から
気持ちだけは

嘘ついてないから



どうしよう
どうしよう

おかしくなる...っ

俺、隠し事ばっかだし
亜里沙になにも
説明してないけど

ホントに

ずっとずっと
好きだった

そんな
今一番欲しい言葉

言われたら...

だめっ...

そんな...

溢れちゃう——…ッ

私もっ…

好きっ…!!

すきい…っ



後日――

…で
蓮兄は

私が危なく
ないようにしたくて

組長を
下ろさせようとして
頼んだって事？

もう!!

だって亜里沙
弱いし女の子だし…

…そいつと
好きあつてるのは
知ってたから

好きな人に
裏切られたら
嫌になるかなって

みんなして
私の事
馬鹿にしてんのか!!

前にも見たな
この光景…

弱い弱い
危ないって…!!





アンタたち全員が
私の事これだけ強い
組長にしたんでしょ!!

それをいきなり
やめろだとか
言って...!!



それだけ心配して
組長じゃなくしたいなら

アンタたちが
私が出る幕がないくらい
動けばいいだけでしょ!!



アンタたちが
のろのろとしてるから
いつも私が出ることになって

そのせいで
最強女組長だとか
言われるように...!!

...そっか





鈴蘭組は
勢力を伸ばし

その名を更に
轟かせることになる



fin.

あとがき

この度はご購入いただきありがとうございました。
自身27本目の作品、いかがだったでしょうか！

ようやく二人の物語を完結することが出来ました！
お待たせしてしまって申し訳ありません…
どちらも最強な二人がこれからも
仲良く過ごしていけるように楽しく書きました♡
無事にかき上げられてよかったです！

これからも色々な事にチャレンジしていきますので
是非「柚木マチ」を今後ともどうぞよろしくお願い致します！

月1本を目安に新作販売予定です！

新作同人誌の進捗等はTwitter又はpixivにて公開中！
Twitter→@Yuzuki_mikanz
Instagram→machi_yuzuki3

2023/8/10

柚木マチ

